2019 日本ストックホルム青少年水大賞
募集期間　　4 月 1 日～9 月 30 日
（郵送は当日消印有効）

○応募をされる皆様へ

日本水大賞委員会

日本ストックホルム青少年水大賞に応募されようと考えておられる皆様にお知らせです。

日本水大賞委員会では、「2019 日本ストックホルム青少年水大賞」の募集を開始するにあたり、募集要項の内容をはじめ、選考のあり方などについて検討を行いました。以下にその結果をご報告いたしますので、ご参考にしていただければ幸いです。

１．応募対象や選考のあり方等について

- 募集要項をご覧いただきますと、科学的なレベルの高いものに限られるようにも読み取れますが、もう一方で、社会の中でフィールドを持って活動することも大切なことです。科学活動分野以外に、社会フィールド活動分野の応募も歓迎いたしますので、この分野の応募の際にはフィールド活動の記録に関する十分な記載をお願いいたします。
- 応募用紙 10 ページ程度でまとめてください。
- 日本水大賞との同時応募も可能です。（応募用紙の書き方は異なります）
- **前回までは応募者が各団体最大 3 名まで可能でしたが、今回から各団体最大 2 名までの応募となります。**

２．応募に際しての参考資料について

・ ホームページに前回の応募作品の中から、優れたものと評価された学校の「応募用紙」がご覧いただけます。「応募用紙の書き方が分からない」「内容はどのようなものなのか」等、応募に迷われている方は、ぜひ参考にしてください。
・ ホームページに前回国際コンテストに参加した 33 ヶ国の活動内容を掲載しております。ご覧いただきますと世界の活動傾向や取り組み方の参考となります。

３．応募にあたっての注意点

・ 提出される資料は、誰にでも分かるような言葉や表現にてお願いいたします。
活動内容の紹介には、学術用語や専門用語の乱用をやめ、応募資料は誰が見ても分かり、理解してもらえるように説明をお願いいたします。

４．ストックホルム青少年水大賞（ＳＪＷＰ国際コンテスト）の変更点

日本ストックホルム青少年水大賞【グランプリ】の受賞者が、日本代表として出場するＳＪＷＰ（国際コンテスト）ですが、2017ＳＪＷＰから変更点があります。

・ 2017ＳＪＷＰまでは、各国代表 3 名以内の出場が可能でしたが、2018ＳＪＷＰから各国代表は 2 名以内となります。
・ 2017ＳＪＷＰまでは、プレゼンテーション時に印刷されたポスターを使用していましたが、2018ＳＪＷＰから i-Poster（デジタルのタッチスクリーン）を使用し、印刷されたポスターは使用しないことになりました。

前回の受賞者の「応募書類」の一部をホームページで公開しております。
URL：http://www.japanriver.or.jp/sjwp/　の 2019 年募集要項のページにある
「過去の受賞者の応募書類」をご覧ください。